自民富山

第57号

自由民主党富山県連広報委員会
委員長　浅　岡　弘　彦
発行日　平成 28 年 5 月 26 日
印刷所　中 村 印 刷 工 業 ㈱

「地方から日本を立て直す政治」の実現に向けて

参議院議院運営委員会筆頭理事　参議院議員　**野　上　浩太郎**

立山連峰と立山砂防（提供：国土交通省）

党員党友の皆様方には、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、大きなお力添えを賜り、おかげ様で平成二十二年の二期目の当選から六年間、全力で働かせて頂きましたことに心より感謝申し上げます。

今、国政の喫緊の課題は、熊本地震への対応です。議院運営委員会の筆頭理事として補正予算の早期成立に全力を尽くしましたが、一刻も早い被災地の復旧復興を果たさねばなりません。

そして、改めて痛切に感じるのは、「国民の命と国土を守る」ことが、政治の最大の責務であり、私自身、国土交通副大臣を務める中で強く育んだ思いです。例えば、富山県の立山砂防は、百年にも渡る砂防事業が行われ、富山県民の命を守ってきました。これは、災害対策・危機管理における日本の象徴的な事業です。

また、外交安全保障においても海上保安庁の担当副大臣として、緊張感のある尖閣諸島の守り等に直面し、日本を取り巻く国際環境が、いかに厳しいものであるかを肌で感じました。

まずは、国民の命と国土を守ることに全力を尽くします。

そして、その安心安全の土台の上に立って、地方創生を加速し、すべての地域、すべての産業が明るい展望を持てる活力ある日本を創っていかなければなりません。富山県も、昨年、待望の北陸新幹線が開業しましたが、観光やビジネス振興、企業誘致による職場の創出、社会資本の整備、そして、大阪までの延伸等、更なる取り組みを進めることが重要です。

また、活力ある日本の原点は、人づくりと考えます。文教科学委員長を務め、教育再生や学校耐震化、子育て環境の整備等にもライフワークの一つとして取り組んできました。更に、安心できる医療・介護・年金等の社会保障を作り上げること、文化やスポーツを振興すること、この様な、ひとつひとつの取り組みの積み重ねが、東京一極集中を是正し、急激な人口減少に歯止めをかけ、次の世代に活力ある日本を残していくことに繋がると確信します。

まさに、「地方から日本を立て直す政治」の実現を目指し、その先頭に立って、全身全霊で邁進して参る決意です。何卒、皆様方の温かいご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げ、党員党友の皆様方のご健勝ご多幸を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

富山県連女性部

新年初顔合わせ・女性部大会

富山県連女性部（堀田紀子部長）は、1月9日（土）、富山電気ビルにおいて、新年初顔合わせを開き、210名が参加しました。

昨年は前年末の衆議院選挙を受けて取りやめとなり、二年振りの開催ということで大いに盛り上がりました。宮腰県連会長をはじめ、県選出の国会議員の先生方や奥様方、県連役員にもご出席いただきました。参加者と親睦を深めるとともに、野上参議院議員を女性部一丸となって支援、応援し、夏の参議院選挙勝利に向けて結束を誓い合いました。

4月23日（土）、ホテルグランテラス富山において、第59回女性部大会を開催し、約250名の女性党員が出席しました。

堀田部長の開会の挨拶のあと議事に入り、27年度の活動報告、28年度の活動方針案等を審議し了承されました。

続いて表彰が行われ、田伏加南代前県連女性部長、吉江哲子福光支部女性部長、竹島ユリ子舟橋支部女性部長が永年にわたり女性部活動に尽力され、優秀党員として表彰されました。久しぶりにお元気な先輩方にお会いできてうれしく思いました。来賓の野上参議院議員、中川県連幹事長、奥野詠子女性部顧問より祝辞を頂戴し、野上先生の3期目の当選に向け「ガンバロー」を力強く三唱しました。

その後、党本部女性局長代理　宮川典子衆議院議員を講師に迎え、「今、自民党を前進させる力とは」と題して講演をいただきました。女性の目線で新たに作成された女性局政策パンフレットについて、「わかりやすく興味をもって読んでいただけるパンフを作りました…」と熱く語られました。若さと熱意いっぱいの宮川先生に女性部も熱い力を分けていただきました。

当日は東北復興支援活動として平成25年より継続している「チューリップ事業」に向け東北物品販売を行い、多くの方々にご協力いただきました。また、熊本県を中心に発生した地震を受け、熊本地震被災者支援募金活動も同時に実施し、ここでも多くの皆様から心温まる義援金をいただき、心から感謝と御礼を申し上げたいと思います。

自由民主党富山県支部連合会
女性部副部長　早川　純子

富山県連青年局

第5回公募提案型政策コンテスト、第3回子供作文コンクールを実施

青年局では、若者からの幅広い意見を政策に反映していくために『とやまの未来を拓く　元気な明日創造プラン』と題した第5回公募提案型政策コンテストを企画し、画期的なアイディアを募集しました。

青年局役員による書類選考の結果、応募政策24件のうち5名が決勝審査に進出。4月23日、公開プレゼンテーションを富山国際会議場にて開催し、厳正な審査の結果、最優秀賞に富山市の久保田　瞳さんが提案しました「富山県の人口社会対策としての同窓会の活性化事業」が選ばれました。

決勝審査に進出しましたアイディアは、県連政調会のご協力のもと、実現に向け検討してまいります。

第5回公募提案型政策コンテスト公開プレゼンテーション結果

○最優秀賞（1名）
- 提案者：久保田　瞳さん
- アイディア：「富山県の人口社会対策としての同窓会の活性化事業」

○優秀賞（1名）
- 提案者：越田　喜一郎さん
- アイディア：「あの店あの味　商店街の再復活」

○参加賞（3名）
- 提案者：吉森　裕晃さん
- アイディア：「『メイドインTOYAMA』なまちづくり」
- 提案者：林　歩さん・横山　栄一郎さん
- アイディア：「複数世帯同居の推進」
- 提案者：鵜飼　晧平さん
- アイディア：「議員待遇改善について」

第3回子供作文コンクール結果

○優秀賞（2名）
安藤　稜人さん（魚津市・小学6年生）
羽馬　蒼真さん（南砺市・小学5年生）

また、将来を担う子供たちに政治に対して興味や関心を持ってもらうこと、また親子で日本の将来を考えてもらう機会を提供することを目的に、「わたしが総理大臣になったら!!」と題して県内に住む小学4・5・6年生を対象とした第3回子供作文コンクールを実施しました。

応募作品の中から、青年局・女性部役員による書類選考の結果、魚津市の安藤稜人さん・南砺市の羽馬蒼真さんが優秀賞に輝きました。

青年局では、今後も既成概念や固定観念にとらわれない柔軟な発想で若者層の政治参画を促してまいります。

自民党員募集！

自民党は党員を募集しています。詳しくは、お近くの自民党支部又は自由民主党富山県支部連合会まで
〔自由民主党富山県支部連合会〕〒930－0095 富山市舟橋南町3－15
TEL 076－432－2520　http://www.jimin-toyama.jp/

参議院比例代表 候補予定者

藤木 眞也（新）　園田 修光（新）　今井 絵理子（新）　大江 康弘（元）　藤井 基之（現）　阿達 雅志（現）

増山 壽一（新）　竹内　功（新）　小川 克巳（新）　畦元 将吾（新）　堀内 恒夫（現）　宇都 隆史（現）

宮島 喜文（新）　徳茂 雅之（新）　進藤 金日子（新）　足立 敏之（新）　水落 敏栄（現）　片山 さつき（現）

山田　宏（新）　中西　哲（新）　自見 はなこ（新）　伊藤 洋介（新）　山谷 えり子（現）　髙階 恵美子（現）

平成28年5月17日現在

富山県議会 議長に大野氏、副議長に矢後氏

富山県議会では、3月24日に本会議を開き、議長に大野久芳氏（自民5期、黒部市）、副議長に矢後肇氏（自民4期、高岡市）を選出しました。

富山県政発展のため、正副議長の今後益々のご活躍を期待しております。

副議長 矢後　肇 氏　　議長 大野 久芳 氏

第3期自民党富山政治学校を開校しました。

自民党富山県連では、平成26年に「ふるさと富山」を愛し、日本や富山県のより良い未来を一緒に創りたいという政治の道を志す若い人材を発掘し、次世代の責任あるリーダーとして養成することを目的に『自民党 富山政治学校』を開校いたしました。

本年4月16日に第3期政治学校を開校し、入校式では、学長の宮腰光寛 県連会長が「国の将来をどうするかということについて考える機会にしてほしい」と挨拶し第3期受講生27名を激励しました。

その後、引き続き第1回目の講座を開催し、講座Ⅰでは、自民党本部中央政治大学院長 岩屋毅 衆議院議員から「自民党の基本理念と安倍政権の取り組み」をテーマに講演していただき、講座Ⅱでは、年間を通じて講座Ⅱを受け持っていただく豊本治 高岡法科大学副学長から「地方自治の役割とその課題」をテーマに講演をしていただきました。

今後、来年の2月まで計7回13講座を開催していきます。

熊本地震に対応する平成28年度補正予算の早期成立に議院運営委員会筆頭理事として全力で取り組む!!

自民党県連で募金活動　　補正予算成立後、安倍総理と固く握手　　議院運営委員会理事会で協議

富山県を東奔西走!! 温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

自民党県連女性部大会　　後援会事務所開き　　街頭活動も積極的に展開

vision 野上浩太郎 3つのビジョン

vision 1 地方創生への挑戦

すべての地域が明るい展望の持てる日本を

- 地方の景気回復
  すべての地域、中小企業・小規模事業者が実感できる景気回復を
- 北陸新幹線開通後の新しいグランドデザインを描く
  観光立国の実現、ビジネス交流や街づくりの推進、成長の基盤を創る社会資本の整備、「とやまの薬」を1兆円産業に、環境先進県としての施策を推進
  環日本海の玄関口として、物流・観光の一大拠点に
- 万全のTPP対策を講じ、農林水産業を活性化し、農政新時代を拓く
- 国民生活・社会活動の基盤となる責任あるエネルギー政策を
- 地域に根差した文化・芸術・スポーツの振興

vision 2 一億総活躍社会の実現

子供から高齢の方々まで、温かい絆で支え合い活躍できる社会を

- 年金・医療・介護等、将来不安の無い社会保障の再構築
- 未来を見据えた子育て支援、少子化対策を充実
- 人づくりこそ国づくりの根幹、教育再生の実現
- 女性が輝き活躍する社会を
- 将来世代に持続可能な財政の健全化

vision 3 国民の命と国土を守る決意

安心で安全な暮らしのために

- 国土の安全を守り、未来につながる公共投資を
- 被災地の復興を促進
- 地球儀を俯瞰する外交の展開
- ぶれない安全保障政策の確立を
- 国民の理解に基づく時代に合った憲法改正